

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | にじいろキッズらいふ若里東(放課後等デイ) | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年12月5日 | | 令和6年12月27日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 24名 | (回答者数) 11名 |
| ○従業員評価実施期間 | 令和6年12月6日 | | 令和6年12月20日 |
| ○従業員評価有効回答数 | (対象者数) | 4名 | (回答者数) 4名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年3月18日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | ・3か月ごと、曜日ごとに活動内容を変え、子どもたちが様々な活動にチャレンジできる内容にしている。 | ・児童発達支援センターのOTにモニタリングに入ってもらい活動の流れや子供への対応などを見てもらっている。その内容をカンファレンスで共有している。 | ・支援内容の共有化を図る場、時間を設けていく。 |
| 2 | ・事業所内だけでなく外出活動などを通して様々な遊びや体験ができる活動を提供している。 | ・他法人の放課後等デイ事業所と連携し、合同で活動する機会を設け、交流を実施している。 | ・様々な社会資源を使った活動も定期的に取り入れていく。 |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|-------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | ・職員間で特別な時間を作って活動の振り返りや情報の共有することが困難となっている。 | ・児童発達支援と多機能型で支援を実施していることもあり、職員間で特別な時間を設けることが難しい。 | ・課題の見える化を行い、効率化を図っていく必要がある。 |